平成 21 年 4 月 23 日

各　位

会 社 名　株式会社ＤＮＡチップ研究所
代表者名　代表取締役社長　松原　謙一
（コード番号　２３９７　東証マザーズ）
問合せ先　常務取締役　　柴　　勉
（ＴＥＬ　　０４５－５００－５２１１）

特別損失の発生と業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 20 年 10 月 30 日に公表しました平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．特別損失の発生及びその内容

平成 21 年 3 月期末決算で当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落しているものについて減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じました。

平成 21 年 3 月期累計期間の投資有価証券評価損の総額

	個別（通期）
（A）平成 21 年 3 月期第 4 四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額	56 百万円
（B）平成 20 年 3 月期の純資産額 （A／B×100）	1,311 百万円 (4.3%)
（C）最近 5 事業年度の経常利益額の平均 （A／C×100）	38 百万円 (147.4%)
（D）最近 5 事業年度の当期純利益額の平均 （A／D×100）	23 百万円 (243.5%)

２．平成 21 年 3 月期末業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	820	△216	△210	△214	△6,313 円 24 銭
今回修正予想（B）	872	△288	△279	△340	△10,035 円 94 銭
増 減 額（B-A）	52	△72	△69	△126	－
増 減 率（%）	6.3	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 (平成 20 年 3 月期末)	879	△340	△333	△345	△10,194 円 36 銭

３．修正の理由

アジレントマイクロアレイを使用した受託解析サービスとゲノム医学解析のメニューの強化及び製販一体となったマーケッティング活動により受託サービス事業の回復を図り、売上高については前回予想を上回りました。

一方利益面につきましては、診断ビジネス事業の立ち上げに遅れが出ており、この回復のために研究開発投資が大幅に増加し、利益を圧迫しました。

また、投資有価証券の減損処理にもとづく評価損を特別損失として計上したことにより、当期純利益は前回予想を大幅に下回りました。

以上